

2024年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

1. 動向

2024年10-12月の延べ宿泊者数（全体）は「2,174,740人」、前年同期比で「▲6.1%」でした。

日本人延べ宿泊者数は「1,753,930人」、前年同期比で「▲9.9%」でした。

外国人延べ宿泊者数は「420,810人」、前年同期比で「+14.4%」でした。

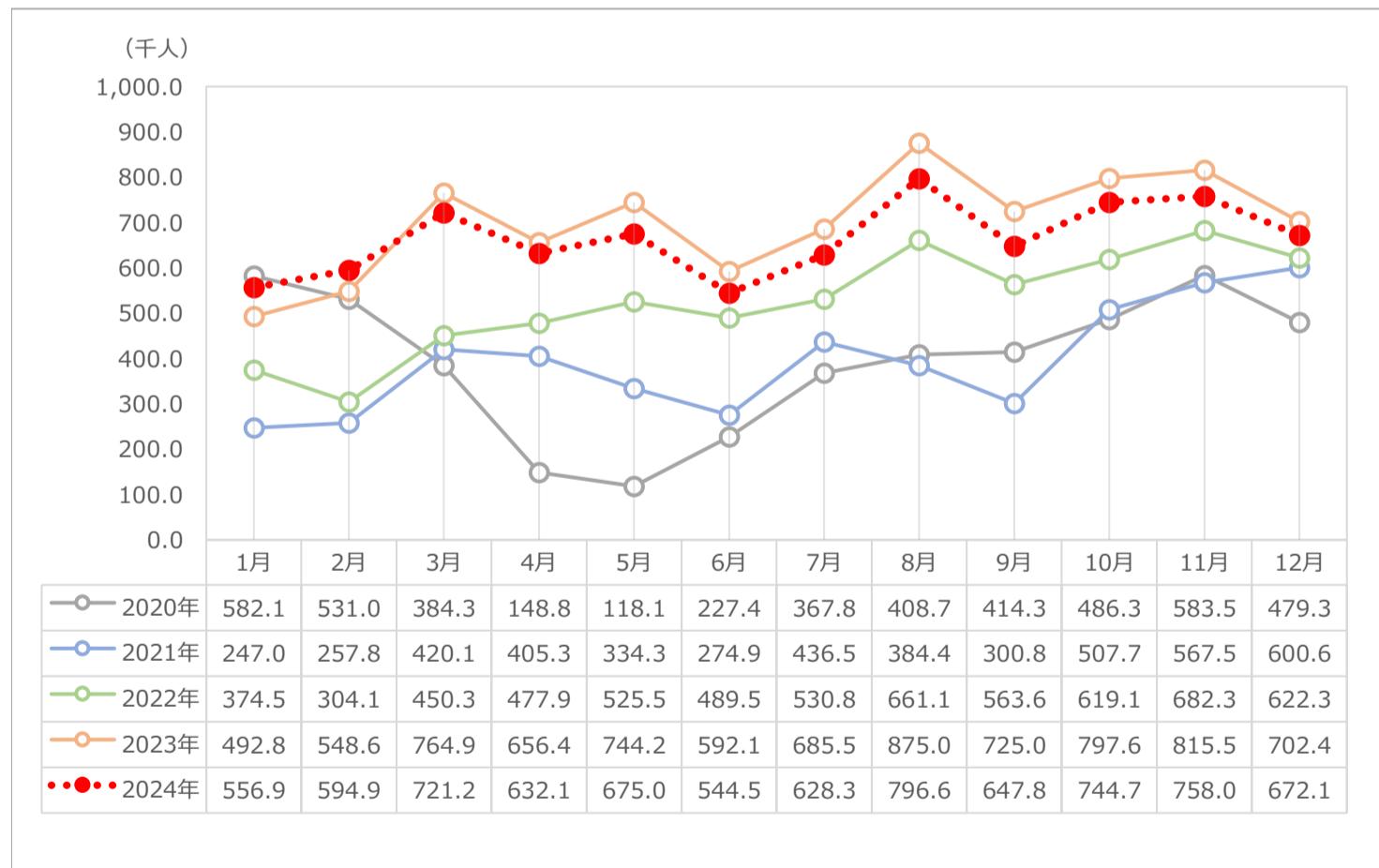
2. 延べ宿泊者数

総数 :	2,174,740	人	(前年比 :	▲ 6.1	%)
10月:	744,670	人	(前年比 :	▲ 6.6	%)
11月:	757,970	人	(前年比 :	▲ 7.1	%)
12月:	672,100	人	(前年比 :	▲ 4.3	%)

※前年比 … 2023年4Qとの比較

3. 推移

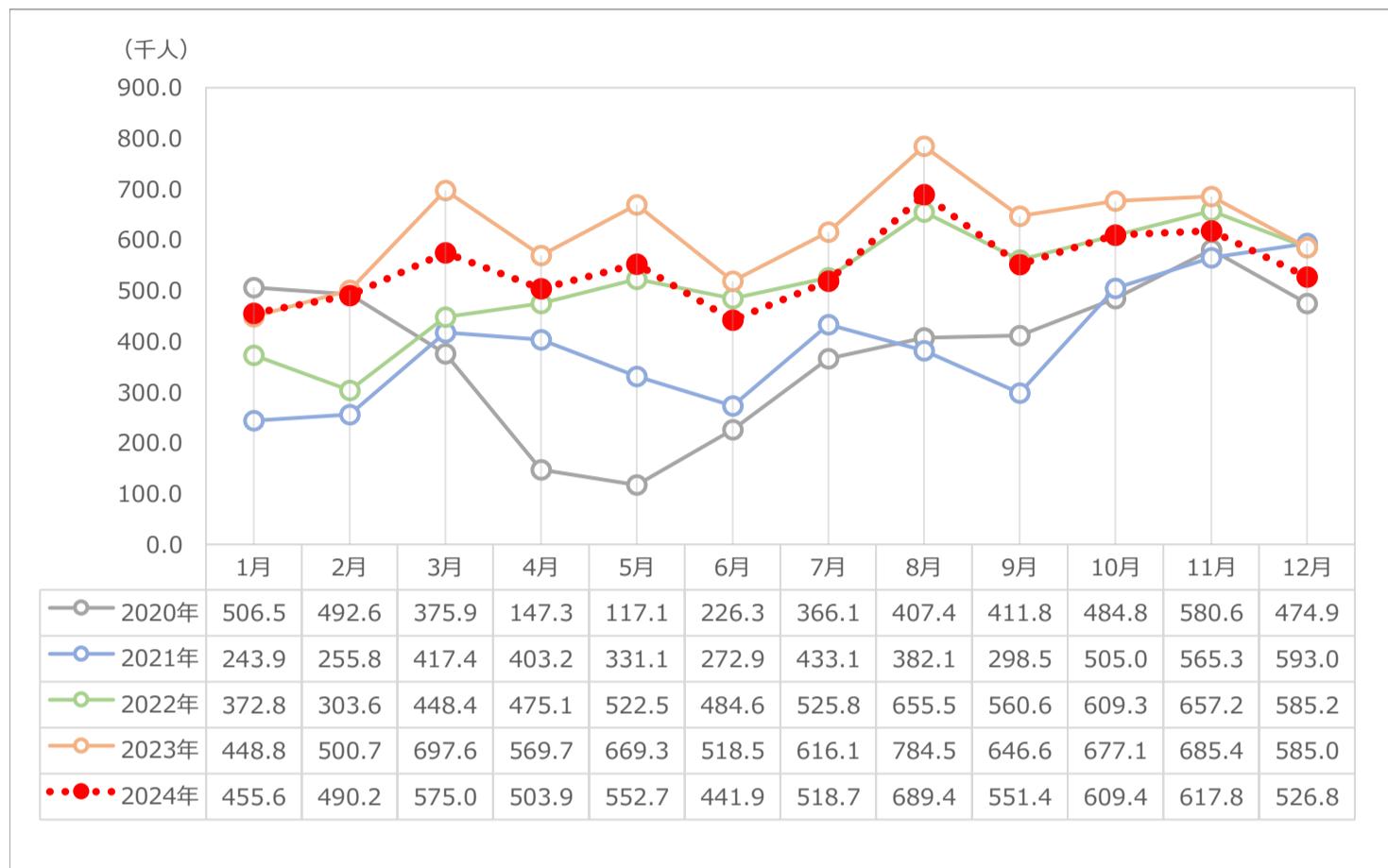
① 延べ宿泊者数（全体）



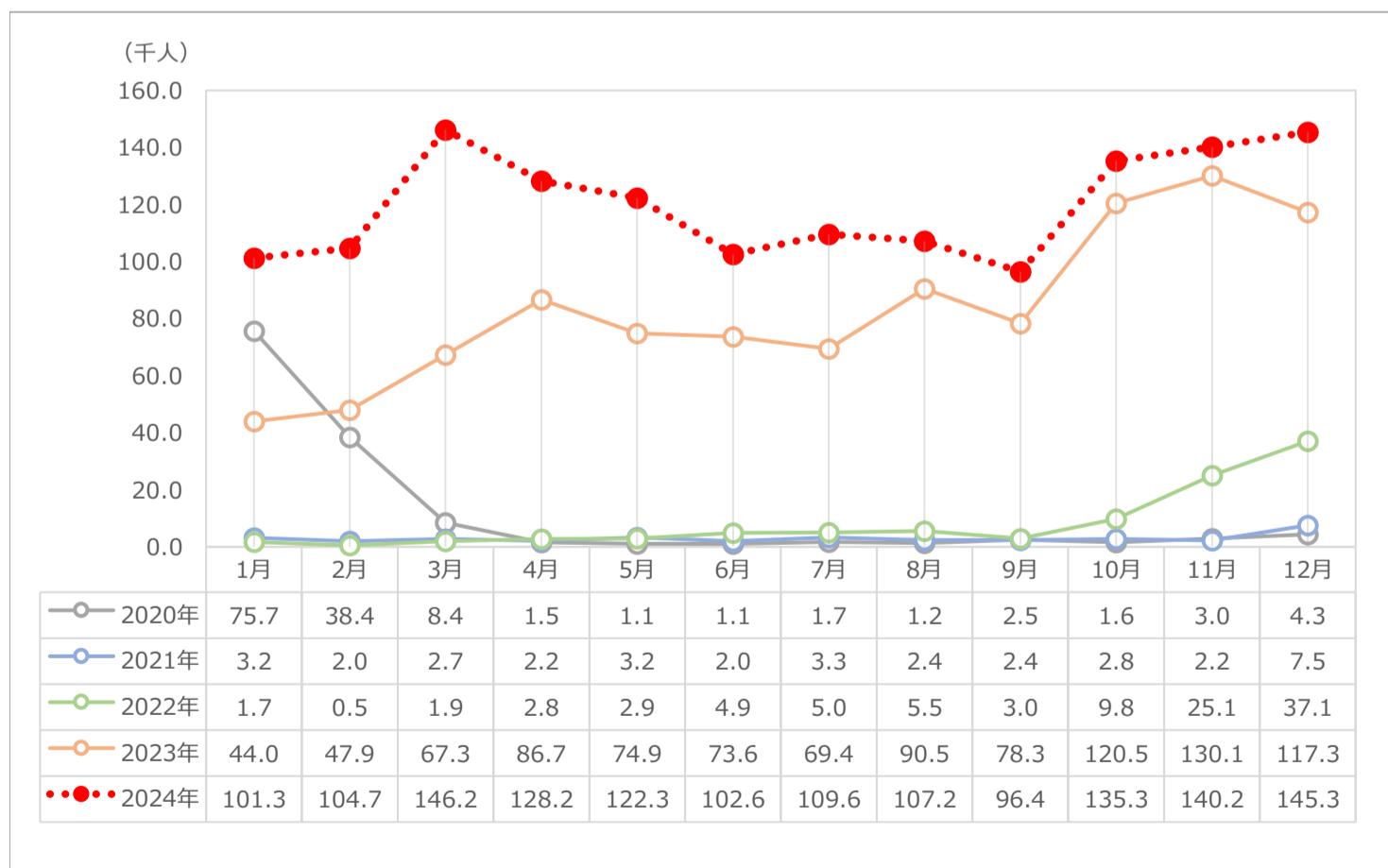
※2020～2022年は確定値、2023～2024年は第2次速報値に基づいて集計。2023年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2024年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

② 日本人延べ宿泊者数



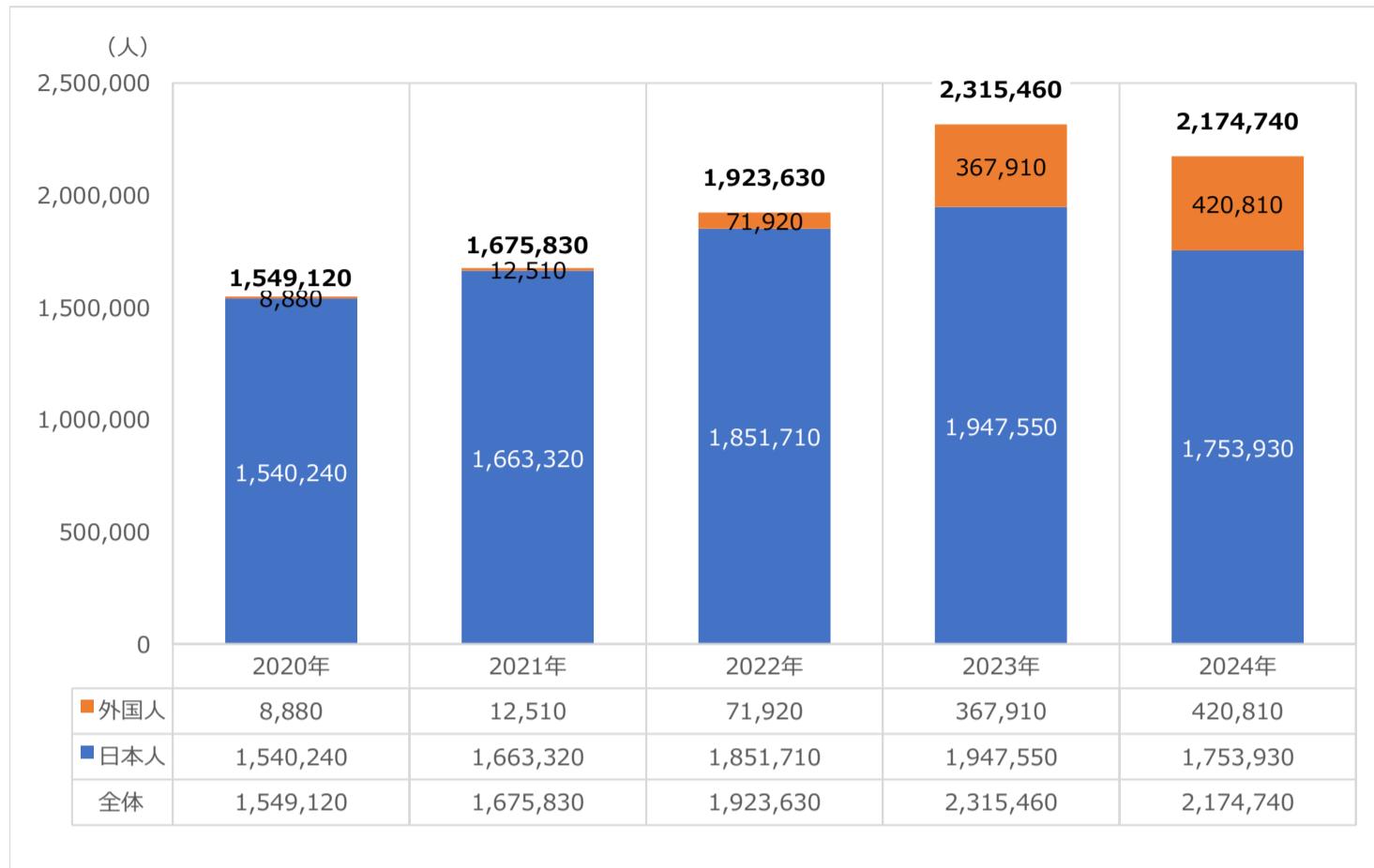
③ 外国人延べ宿泊者数



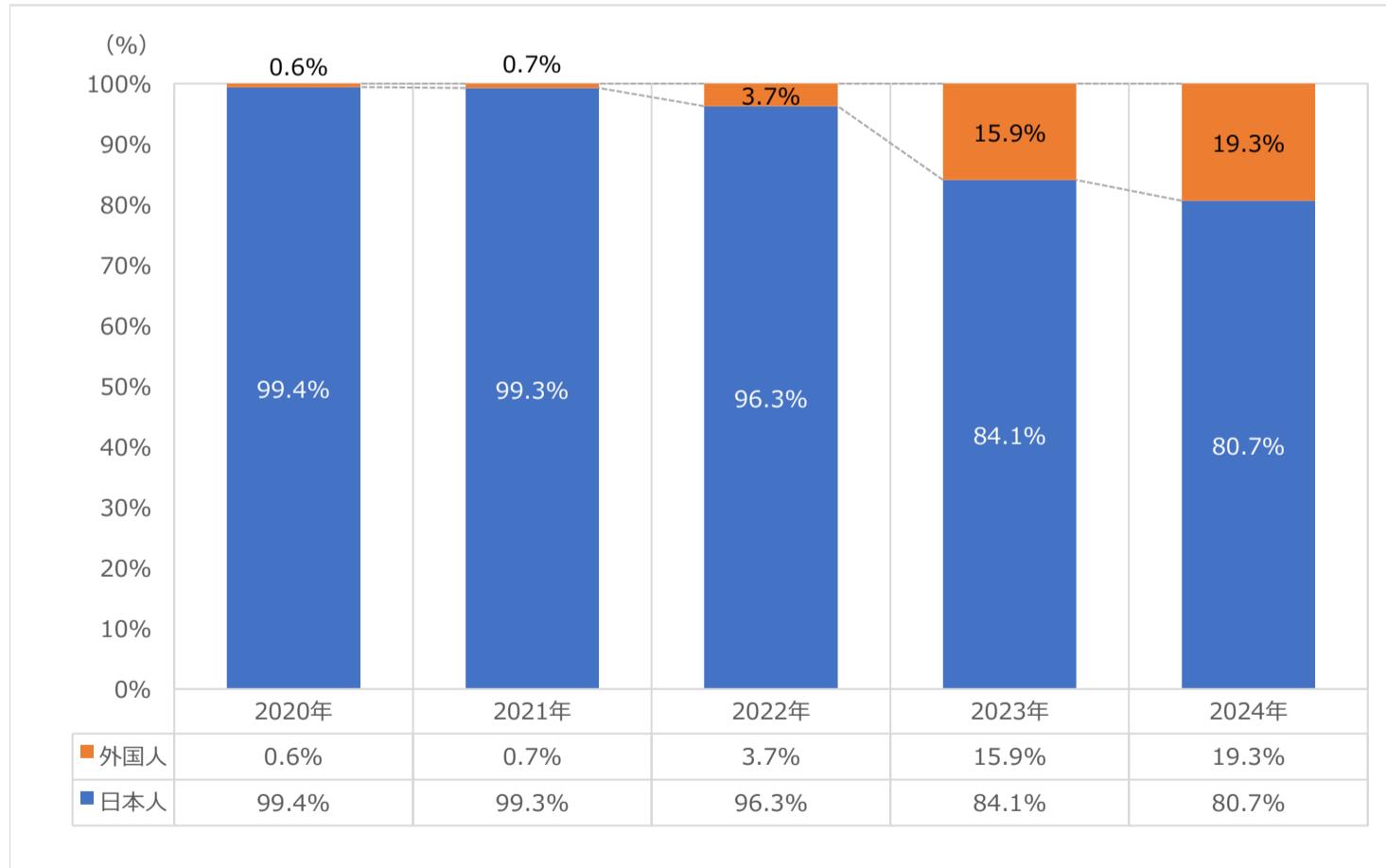
※2020～2022年は確定値、2023～2024年は第2次速報値に基づいて集計。2023年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2024年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

4. 日本人・外国人別延べ宿泊者数



5. 日本人・外国人別割合

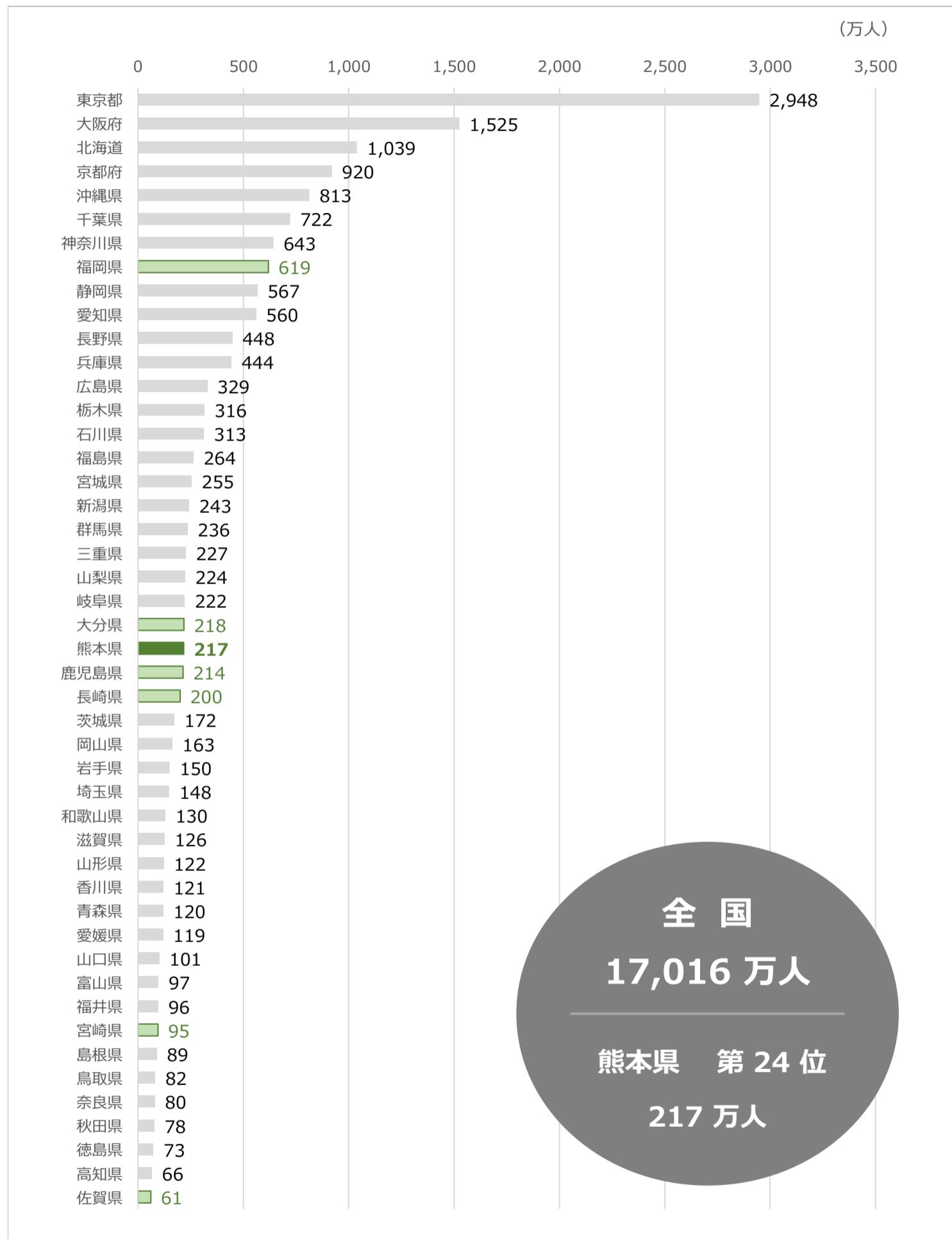


※2020～2022年は確定値、2023～2024年は第2次速報値に基づいて集計。2023年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2024年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

6. 都道府県別延べ宿泊者数

※熊本県および九州各県（沖縄県を除く）は強調色を採用

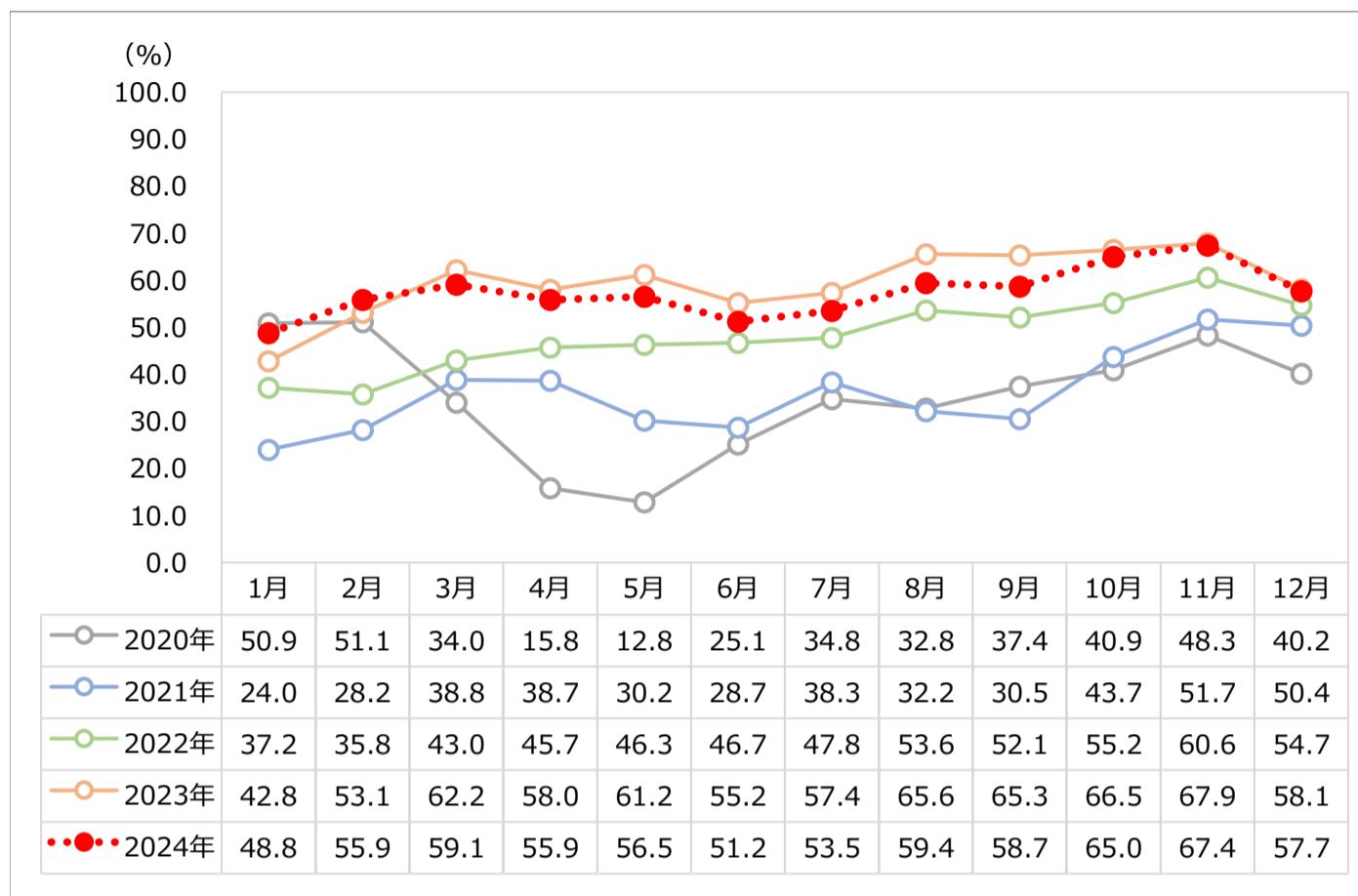


※2024年は第2次速報値に基づいて集計。2024年の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2024年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

7. 客室稼働率

① 推移



② 施設別稼働率

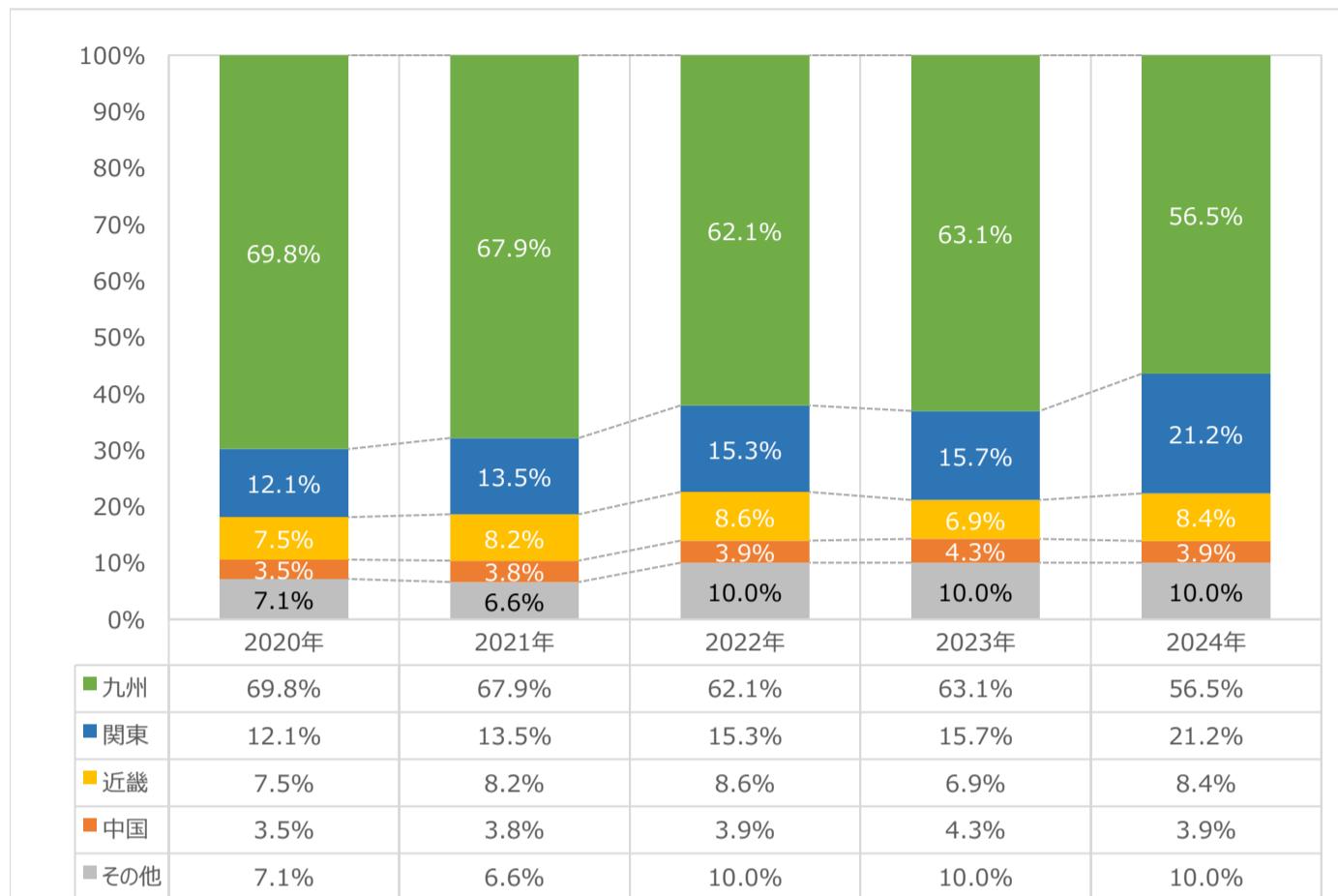
施設	2023年			2024年		
	10月	11月	12月	10月	11月	12月
全体	66.5%	67.9%	58.1%	65.0%	67.4%	57.7%
旅館	56.4%	57.8%	44.9%	48.3%	48.9%	40.6%
リゾートホテル	60.0%	61.1%	42.3%	56.9%	58.1%	47.8%
ビジネスホテル	83.1%	86.0%	76.0%	79.4%	84.1%	71.0%
シティホテル	78.3%	82.6%	75.8%	79.5%	85.6%	78.8%
簡易宿所	19.9%	17.0%	19.1%	34.9%	30.0%	34.7%
会社・団体の宿泊所	44.8%	41.7%	19.3%	33.0%	39.1%	23.7%

※2020～2022年は確定値、2023～2024年は第2次速報値に基づいて集計。2023年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2024年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

8. 国内発地別延べ宿泊客数（従業者数100人以上の施設）

① 地域ブロック別割合



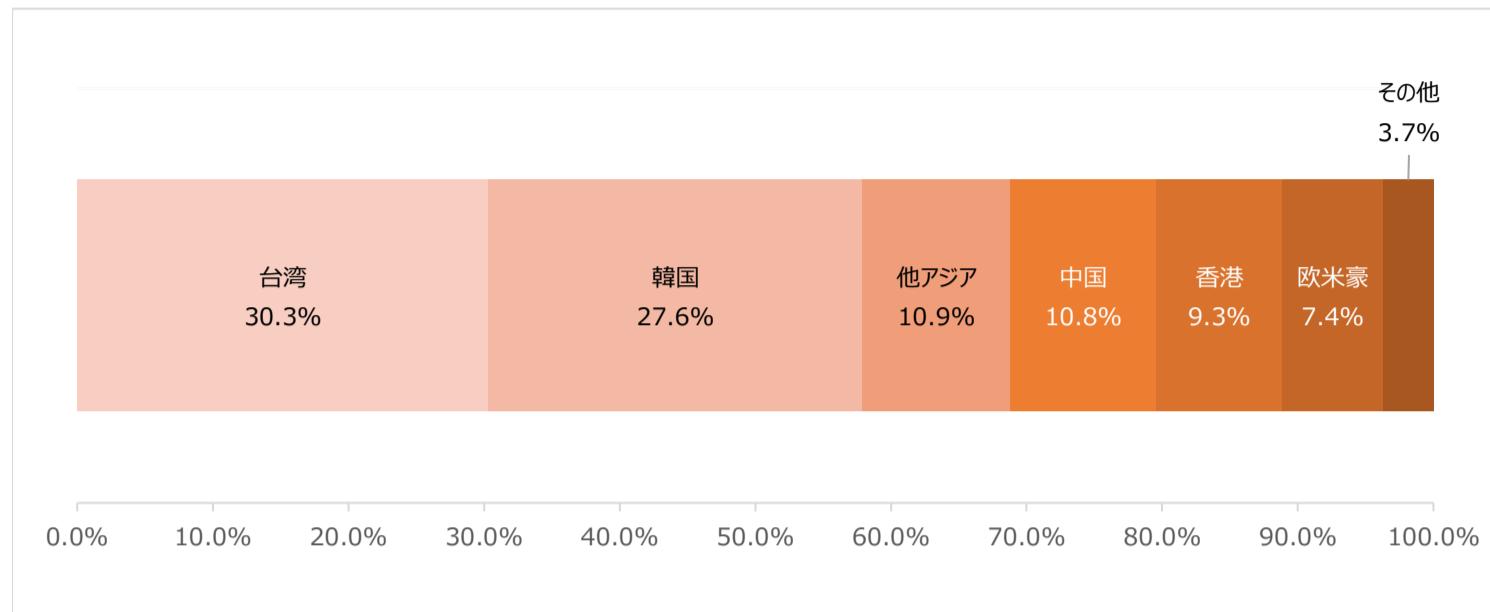
② 都道府県別順位（上位10都道府県）

ランキング	2023年		2024年	
1	熊本県	18,245人	熊本県	20,136人
2	福岡県	17,720人	福岡県	19,283人
3	東京都	6,492人	東京都	11,613人
4	鹿児島県	5,923人	鹿児島県	7,410人
5	宮崎県	3,707人	大阪府	4,658人
6	神奈川県	3,160人	神奈川県	4,094人
7	大分県	3,073人	宮崎県	3,368人
8	長崎県	2,912人	長崎県	3,172人
9	大阪府	2,078人	埼玉県	3,137人
10	佐賀県	2,050人	大分県	3,030人

※2020～2022年は確定値、2023～2024年は第2次速報値に基づいて集計。2023年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2024年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

9. 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数構成比（従業者数10人以上の施設）



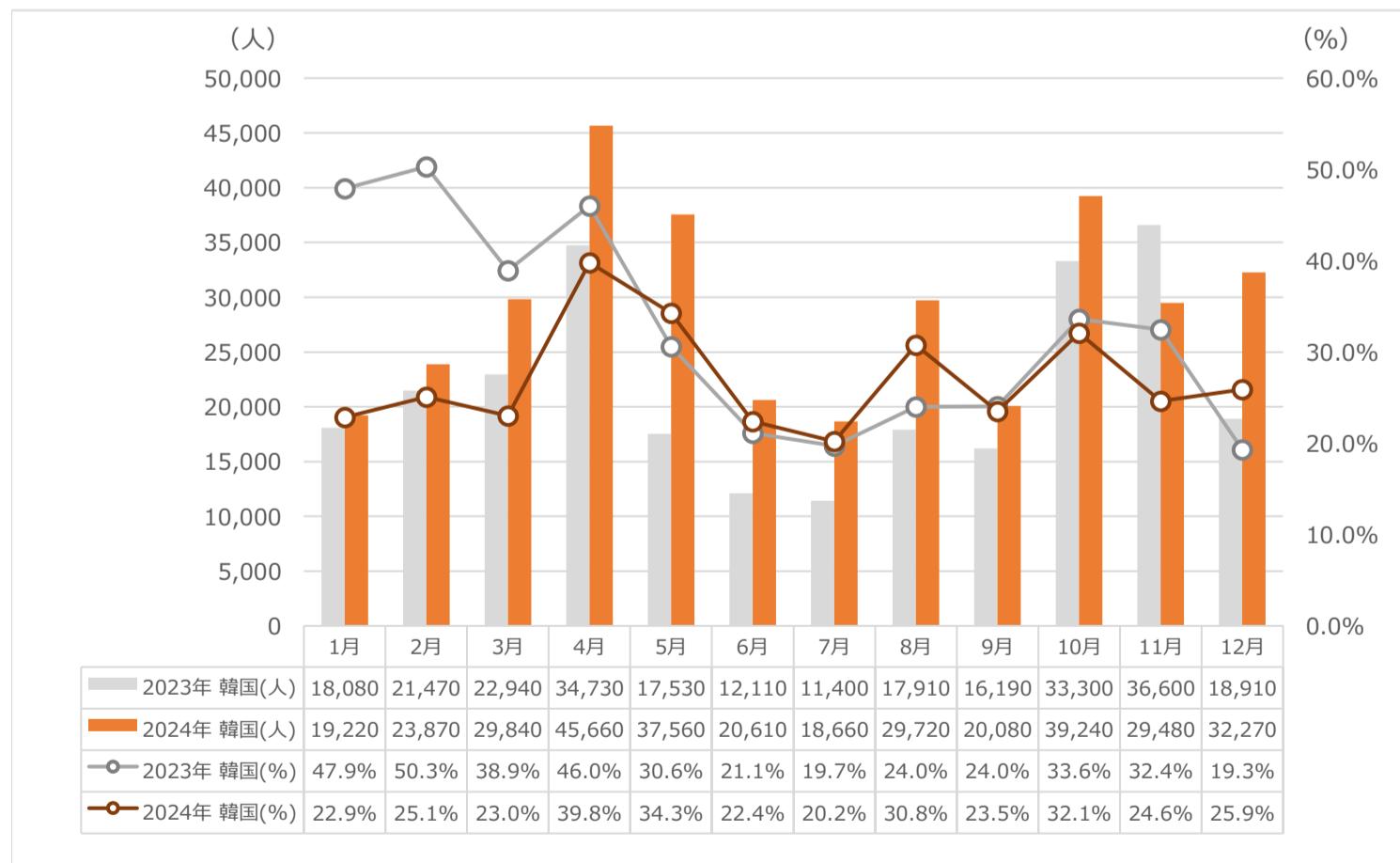
2024年4Qの国籍（出身地）割合は、台湾が「30.3%」で最も多く、次いで韓国が「27.6%」、他アジアが「10.9%」と続きました。

欧米豪：アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、ロシア、オーストラリア、イタリア、スペイン
他アジア：シンガポール、タイ、マレーシア、インド、インドネシア、ベトナム、フィリピン
その他：韓国、中国、香港、台湾、欧米豪、他アジアに該当しない国籍（出身地）

10. 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数・割合（従業者数10人以上の施設）

① 韓国

※人=延べ宿泊者数、% = 国籍割合

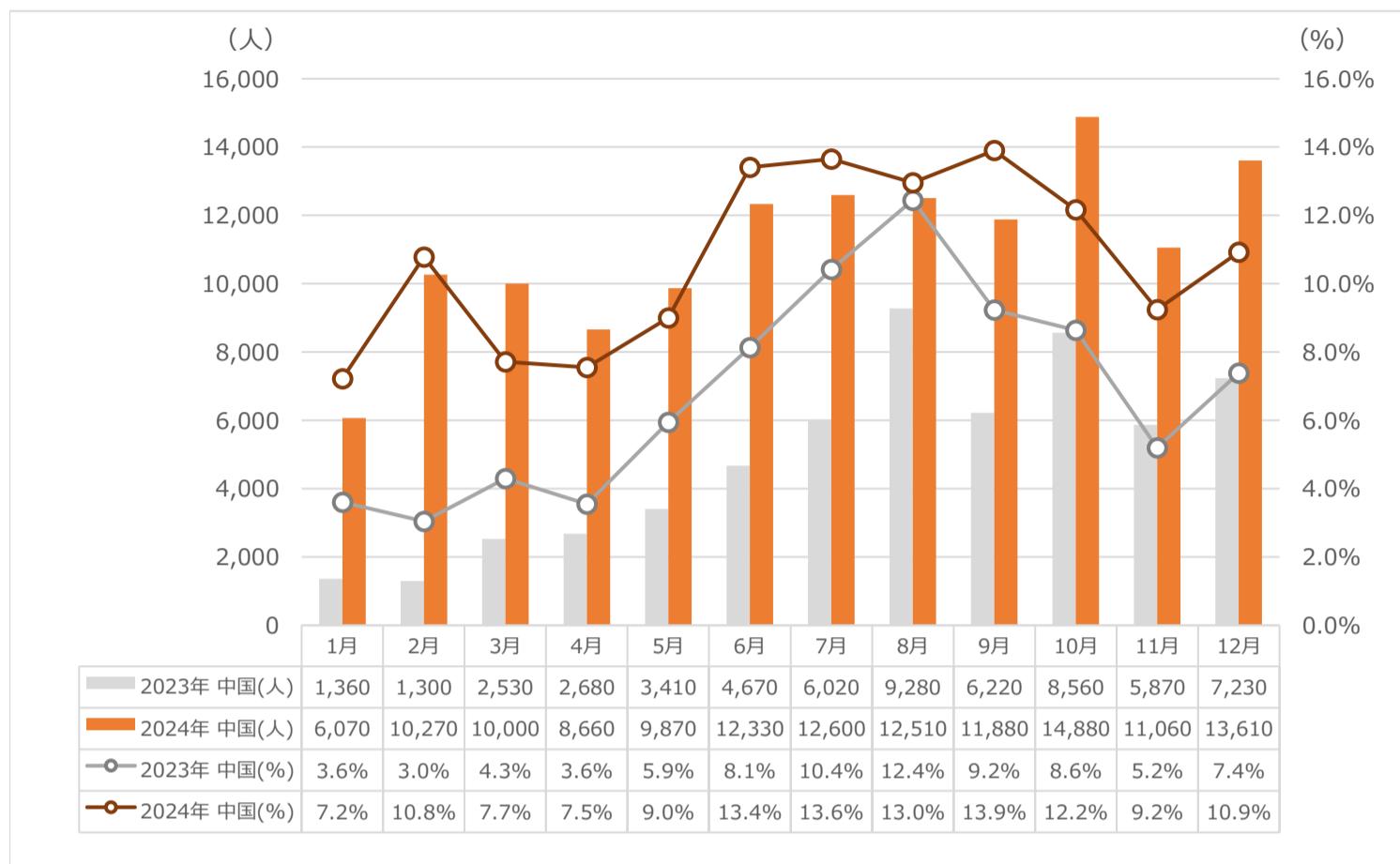


※2023・2024年は第2次速報値に基づいて集計。2023年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2024年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

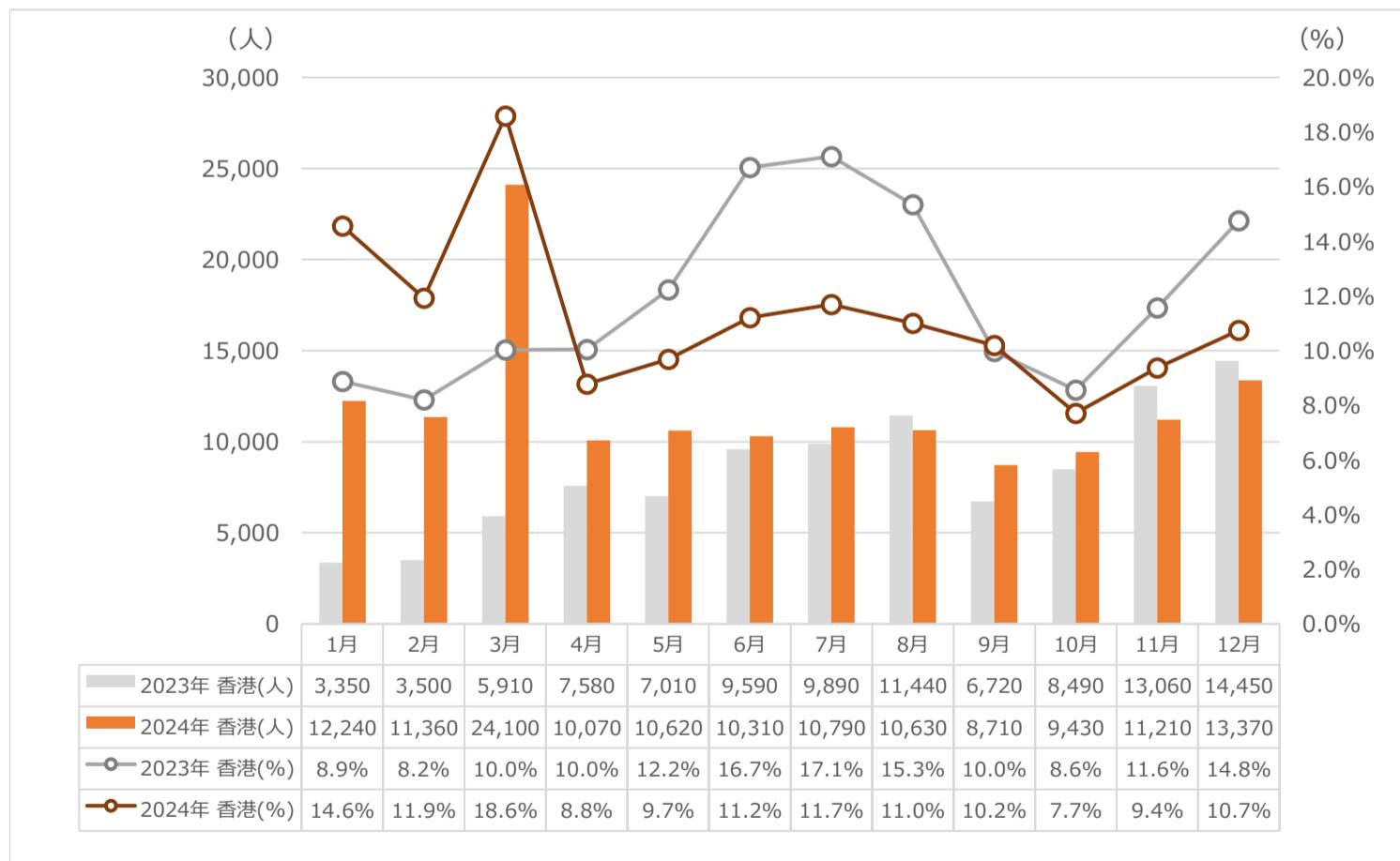
② 中国

※人=延べ宿泊者数、% = 国籍割合



③ 香港

※人=延べ宿泊者数、% = 国籍割合

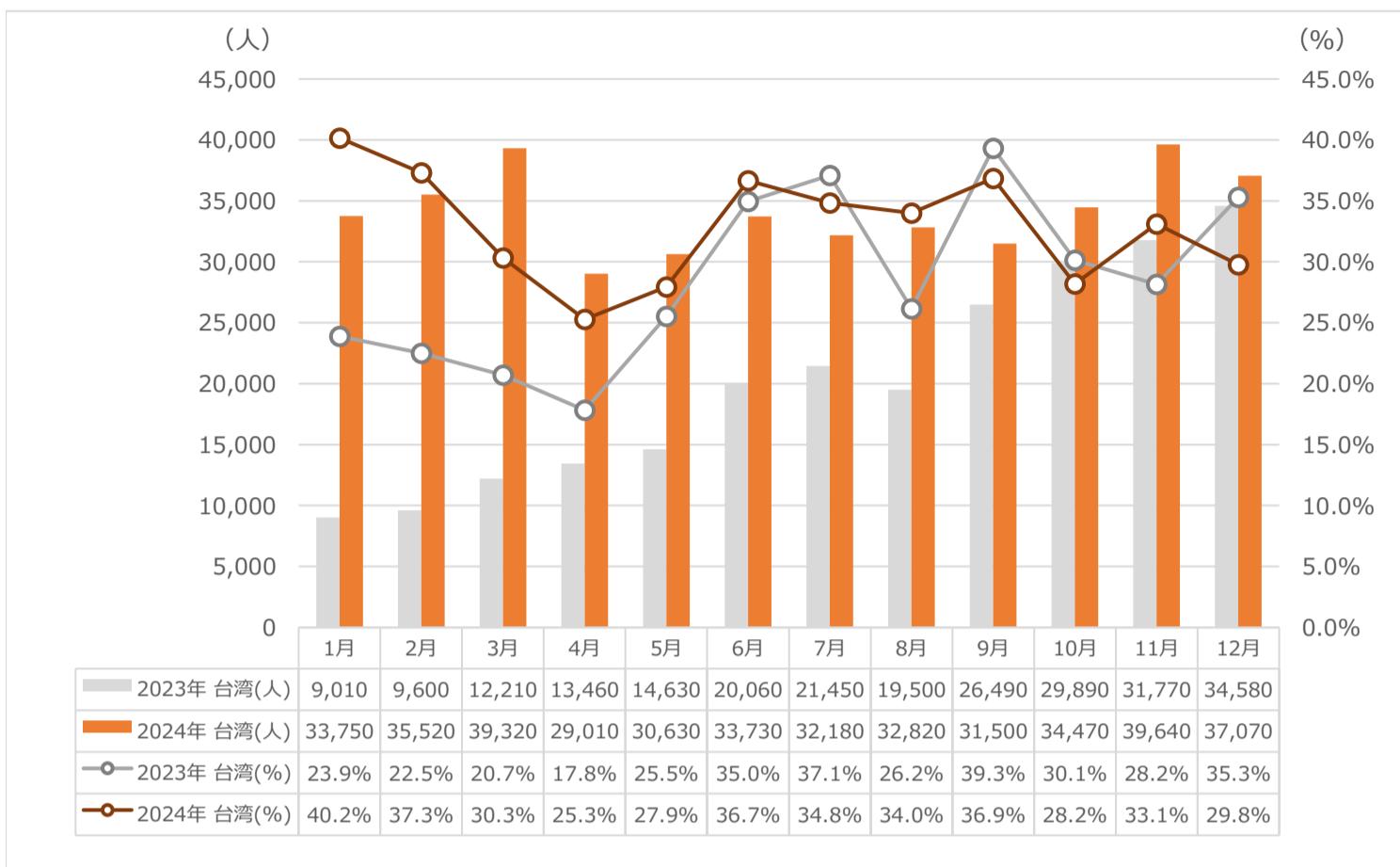


※2023・2024年は第2次速報値に基づいて集計。2023年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

2024年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

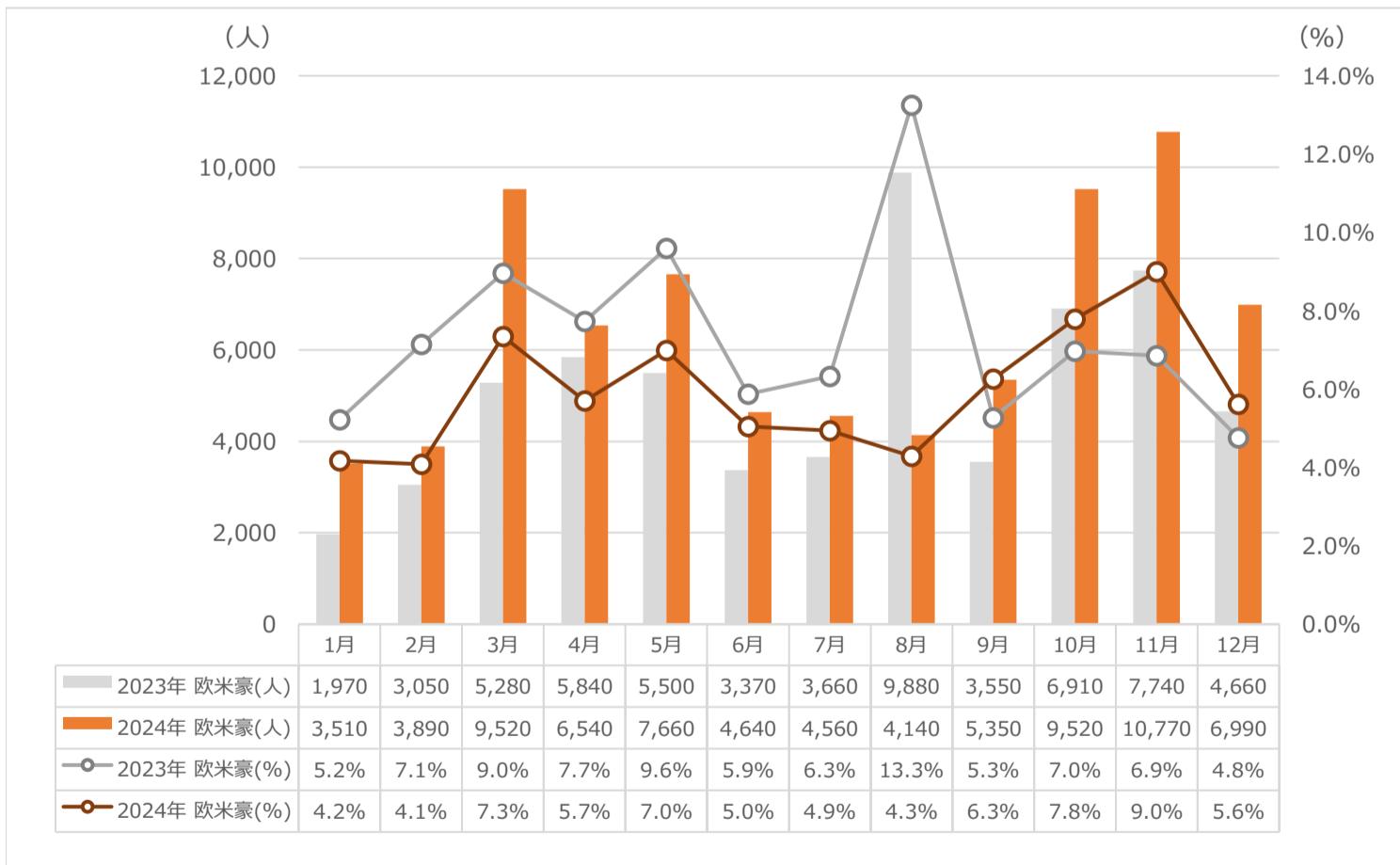
④ 台湾

※人=延べ宿泊者数、% = 国籍割合



⑤ 欧米豪 … アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、ロシア、オーストラリア、イタリア、スペイン

※人=延べ宿泊者数、% = 国籍割合

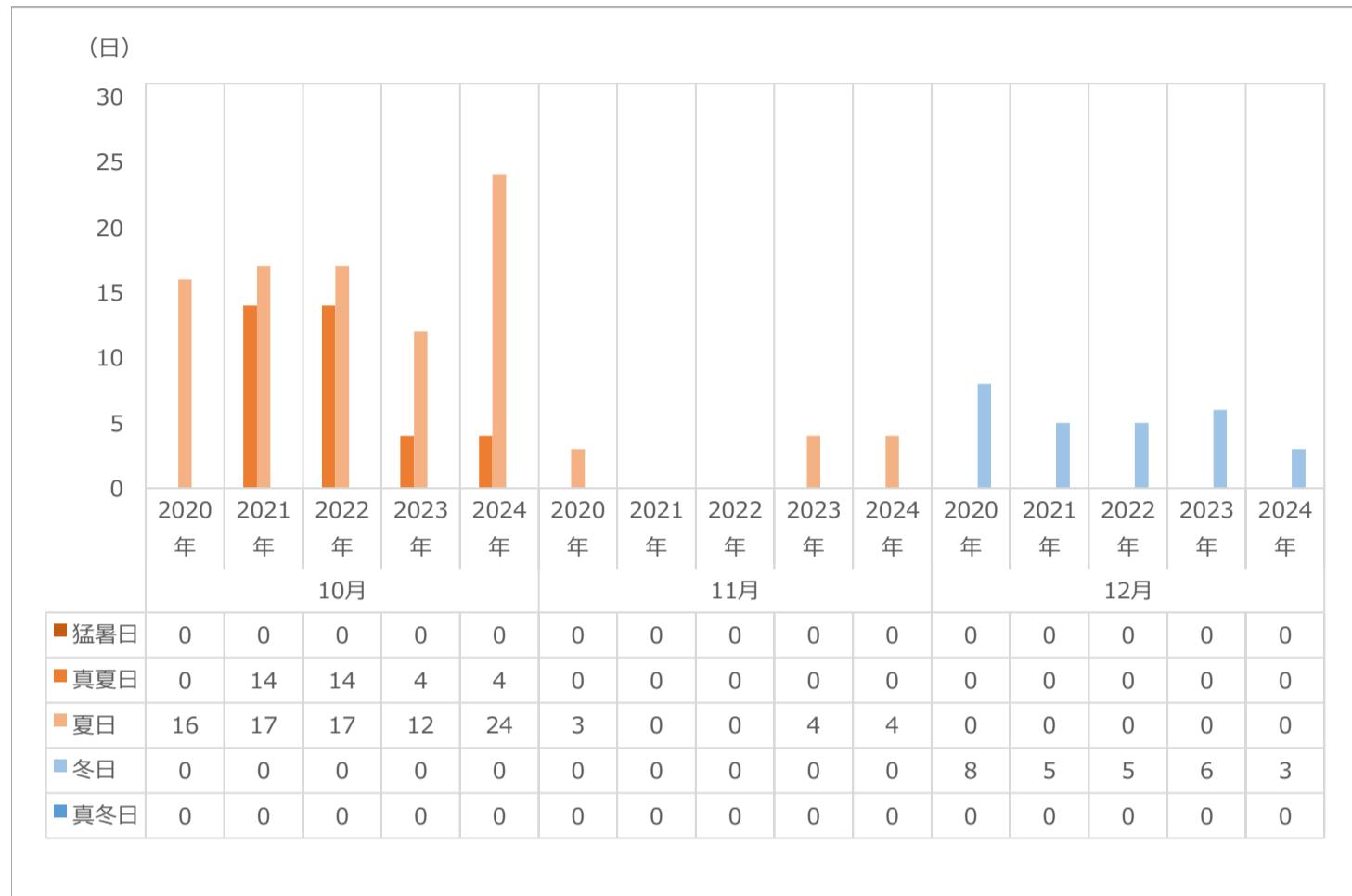


※2023・2024年は第2次速報値に基づいて集計。2023年以降の値は、確定値への遡及改訂を実施する。

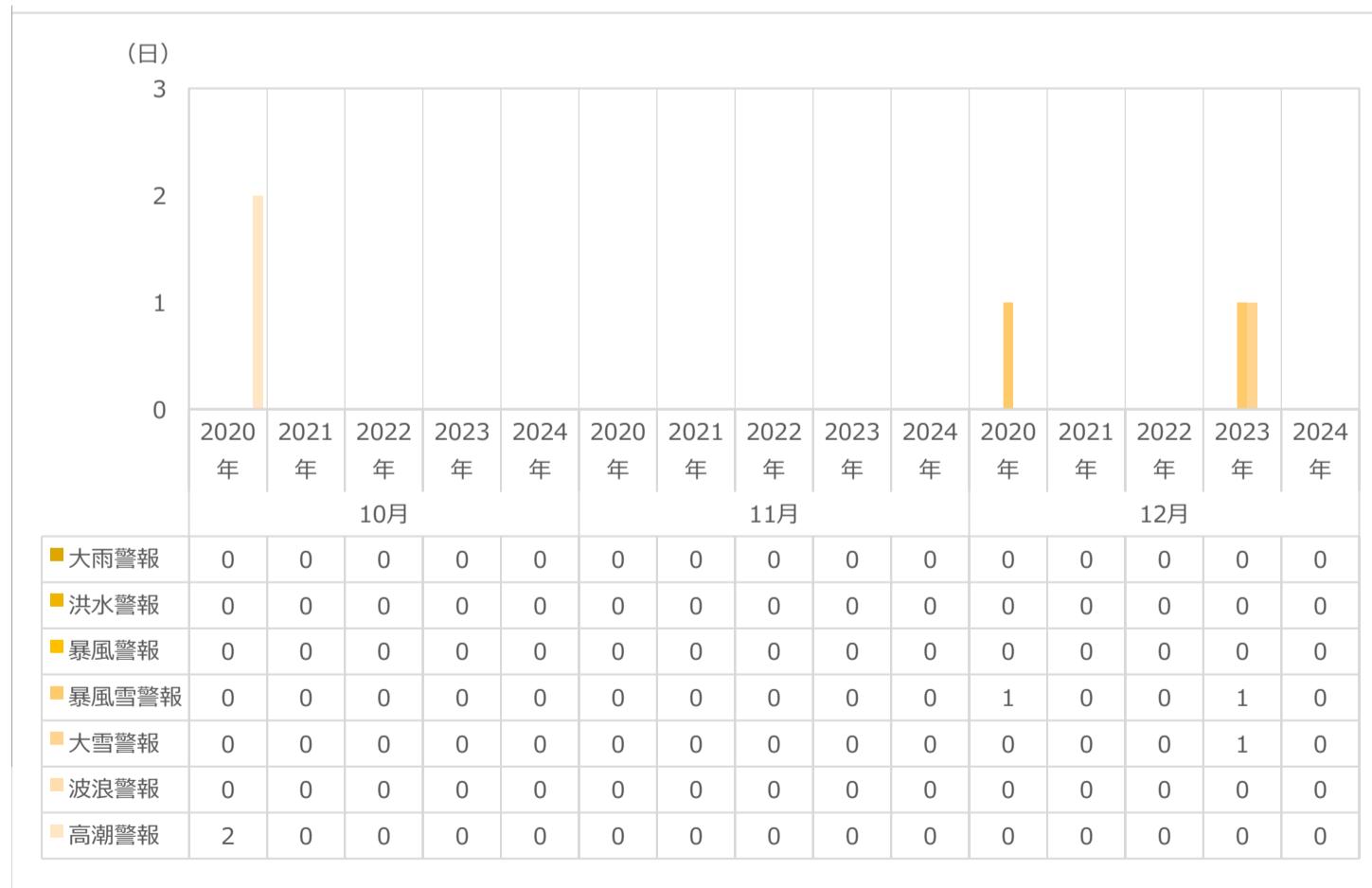
2024年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

11. 気象情報

① 真冬日・冬日、夏日・真夏日・猛暑日の観測日数（熊本観測所（熊本市））



② 県内警報発令日数



2024年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

12. 地域のトピックス、観光シーズンの動向など [特記事項がない場合は空欄]

▽ 地域のトピックス ▽

- ・「マイナビ ツール・ド・九州2024」熊本阿蘇ステージ開催（10/13）
- ・熊本空港に、飛行機を利用しない人も立ち寄れる「そらよかエリア」開業（10/26）
- ・SL人吉お披露目式開催（11/17）
- ・ユネスコ無形文化遺産に登録されている「八代妙見祭」開催（11/22～23）
- ・阿蘇くまもと空港に「ワンピース壁画」設置（12/2）

▽ 観光シーズンの動向 ▽

今期（2025年10月～12月）の熊本県の延べ宿泊者数は217.5万人と前年同期を6.1%下回った。月別では、10・11・12月いずれも前年を下回り、特に11月は前年同月を7.1%下回っている。各種データから日別の動きをみると、10月や11月の3連休（10月12～14日、11月2～4日）は中日を中心に県内全域で高い稼働状況となつたが、平日の稼働状況が期間を通じて前年よりやや低い傾向がみられる。

地域別にみると、全ての地域で前年同期比マイナスとなった。特に水俣・芦北地域は前年同期比▲40.8%、八代地域は同▲20.9%と前年を大幅に下回っている。

日本人・外国人別にみると、日本人延べ宿泊者数は同▲9.9%であったのに対し、外国人延べ宿泊者数は同+14.4%と増加した。外国人延べ宿泊者数を地域別に見ると、荒尾・玉名地域において同+77.0%、水俣・芦北地域において同+54.1%と大幅に増加している。国籍（出身地）別にみると、台湾や中国、欧米豪では全ての月で宿泊者数が前年同月を上回ったものの、香港では全ての月で前年を下回っている。

熊本県宿泊旅行統計調査について

1. 本調査は以下を調査結果として表章しています。

- (1) 延べ宿泊者数、発地別宿泊者数・割合、調査対象施設数、有効回答数・回答率、国籍（出身地）別宿泊者数・割合
観光庁が実施する「宿泊旅行統計調査」の調査票情報の提供を受けて県内11の地域ごとに推計または集計した値
※2020～2022年は確定値、2023～2024年は第2次速報値を採用。速報値は観光庁の確定値公表後に遡及改訂を実施する。

(2) 気象情報

気象庁および一般財団法人気象業務支援センターが提供するオープンデータをもとに集計した値

(3) 地域のトピックス

メディア（TVや新聞など）のデータベースから県内11の地域ごとに観光に関連する情報を収集したもの

(4) 観光シーズンの動向

「DATASALAD」（公益財団法人九州経済調査協会）の宿泊稼働状況指標、「観光予報プラットフォーム」

（観光予報プラットフォーム推進協議会）の宿泊実績から県内11の地域ごとに動向をまとめたもの

2. 推計方法は、標本調査結果を母集団に拡大する「ウェイトパック集計」により県独自で算出しています。

3. 調査結果の整合については以下に注意が必要です。

(1) 本調査内の数値

端数処理（表記のひとつ下の位で四捨五入）により内訳とその合計に差異が生じることがあります。

国籍（出身地）別は従業者数10人以上の施設を対象とした調査であるため、その合計は外国人延べ宿泊者数と一致しません。

(2) 他の同類・類似調査

調査ごとに仕様が異なるため同類・類似調査であっても結果に差異が生じ、その程度は小ささまでなることが想定されます。

⇒ 仕様：調査の目的や手法、入手する情報やその時期など

* 本レポートの対象市町村は「県内全市町村」です。